

# 地域長だより

第 23 号  
平成 15 年 9 月 5 日  
埼玉県税理士協同組合

## 目 次

8 月 6 日 (水)	関税協理事会の結果について-----	2
8 月 7 日 (木)	第 6 回 常務理事会の結果について-----	3
	第 2 回 地域長会の結果について-----	3
	第 18 回 全税共業務推進協議会の結果について-----	4
8 月 22 日 (金)	県連との協議会の結果について-----	4
8 月 26 日 (火)	関税協総会の結果について-----	5
8 月 28 日 (木)	第 7 回 常務理事会の結果について-----	6
	大同生命業務推進協議会について-----	7

### 【全税共地域業推特集 8 月】(P7 ~ P10)

- 8 月 19 日 (火) 秩父・熊谷・本庄・行田地域 全税共業務推進協議会 サンルート熊谷  
8 月 22 日 (金) 川越・東松山地域 全税共業務推進協議会 川越東武ホテル  
8 月 22 日 (金) 所沢地域 全税共業務推進協議会 晨麓苑  
8 月 25 日 (月) 春日部地域 全税共業務推進協議会 フラールガーデン春日部 (次号掲載)  
8 月 27 日 (水) 越谷地域 全税共業務推進協議会 サンシティー  
8 月 29 日 (金) 朝霞地域 全税共業務推進協議会 ベルセゾン

## 今月の会議 & お知らせ

- |              |                           |          |
|--------------|---------------------------|----------|
| 9 月 9 日 (火)  | 日本生命との協議会 (関税協理事長・埼税協理事長) |          |
| 9 月 16 日 (火) | 親睦ゴルフ大会                   | 鴻巣 CC    |
| 9 月 17 日 (水) | 第 8 回 常務理事会               | ソニックシティ  |
|              | 実務勉強会                     | ソニックシティ  |
| 9 月 26 日 (金) | 第 7 回 正副理事長会              | ソニック 805 |
|              | 第 1 回 業務分掌部会会議            | ソニック 805 |
|              | 第 9 回 常務理事会・第 3 回 地域長会    | パレスホテル   |
|              | 支部長会との協議会                 | パレスホテル   |
|              | 地域長研修                     | パレスホテル   |
|              | 日税不動産との協議会                | パレスホテル   |

- 関税協 第1回 理事会の結果について -

関税協第1回理事会が8月6日ラフォーレ清水園において開催され、審議事項として項目が提案された。

- 1号 委員会規約の一部変更案について
- 2号 臨時総会の開催と提出議案について

2号議案議決後 理事会を中断し臨時総会を開催  
議案1号 委員会規約の一部変更の議決を求める件

- 3号 事業部門の新設について
- 4号 第35期事業報告書及び財産目録・貸借対照表・損益計算書並びに剰余金処分案の承認を求める件
- 5号 経費賦課金徴収の議決を求める件
- 6号 第36期事業計画(案)及び収支予算(案)の議決を求める件
- 7号 借入金の最高限度額の議決を求める件
- 8号 会員に対する貸付金及び債務の保証金額の最高限度の議決を求める件
- 9号 取引金融機関決定の件
- 10号 任期満了に伴う改選の件
- 11号 第35期通常総会の開催と提出議案について
- 12号 表彰規程による退任役員の表彰について
- 13号 その他

すべての議事は原案どおり可決された。

報告事項

- 1号 平成14年度ぜいりし年金財政決算報告について
- 2号 その他

理事会終了後第5期 関東信越税協連共済会通常総会を開催、次の議案が提案され、すべて原案どおり可決された。

- 1号議案 平成14年度事業報告、収支計算書及び財産目録の承認を求める件
- 2号議案 平成15年度事業計画(案)、収支予算(案)の議決を求める件

- 第6回 常務理事会の結果について -

平成15年8月7日(木)午後10時から表記の会議が大宮サンパレスにおいて開催された。新執行部になってからの実質第1回の常務理事会ということで、次のような議題で会議を行った。

- (1) 理事長あいさつ(運営方針)
- (2) 各役員自己紹介
- (3) 執行部の新事務分掌(部会を含む)について
- (4) 当面の会議・行事予定について
- (5) 業務分掌部会の運営について
- (6) 第21回全税共業務推進協議会の実施要領について
- (7) 地域長会の実施要領について
- (8) 事前協議会の実施要領について
- (9) その他
  - ・国土工営のその後の経過について
  - ・事務局連絡事項
  - ・「地域長だより」の編集メンバーについて

会議はレジメどおりに進み、(株)国土工営の件については事務局より平成15年7月9日に契約を締結した旨報告があった。

また、「地域長だより」の今後の編集メンバーは、北村専務理事・山口総務地域担当常務理事・佐久間教育情報担当常務理事となった。

- 第2回 地域長会の結果について -

平成15年8月7日(木)正午より、昼食をはさんで第2回地域長会会議が大宮サンパレスにおいて開催された。

議題は次のとおり

- (1) 埼税協の組織について
  - 組織図
  - 執行部リスト
  - 業務分掌表(分掌部会を含む)
- (2) 地域長の職務
  - 組合員業務マニュアル 12-13 ページ
  - 埼税協地域運営規程
- (3) 埼税協の役割
  - 組合員業務マニュアル 18-19 ページ
- (4) 地域活動の運営と業務内容

地域活動ガイドライン 40-44 ページ

(5) 地域長と地域例会の位置付け

地域活動ガイドライン 45 ページ

(6) 埼税協の事業と地域活動

地域活動ガイドライン 45-71 ページ

(7) 埼税協の収支の推移

推移 費用 支弁事業の概要

(8) 埼税協の今後の運営

収益強化への方策

埼玉県連 埼税協 合同役員会議

#### - 業務推進協議会の結果について -

平成 15 年 8 月 7 日 (木) 午後 3 時 30 分より大宮サンパレスにおいて全税共業務推進協議会が開催された。

出席者 生命保険会社 48 名  
税理士 65 名

#### 協議会事項

- (1) 平成 14 年度全税共業務推進協議会の結果について
- (2) 平成 15 年度全税共業務推進協議会の施策等について
- (3) 保険会社各社は第 18 回キャンペーンをどのように取り組むこととしてますか。
- (4) 保険会社各社 Z1 キャンペーンについて今後どのように推進する見込みですか
- (5) 保険会社から埼税協への要望事項

上記のとおり吉田理事長が座長となり議題に基づいて協議され、活発な意見交換ができた。特に埼税協の目標数である 450 名を必ずクリアできるよう生保、埼税協とも協力しあうことを約束した。

#### - 県連との協議会の結果について -

平成 15 年 8 月 22 日 (金) 午前 10 時から、サンパレスにおいて表記の会議が開催された。当会議は武田県連会長の「関連団体とのいっそうの連絡協調を図りながら会務運営を進めたい」という趣旨から第 1 回目が開催された。

出席者と議題は次のとおりである。

埼玉県連

武田会長・小林・前嶋・池田・鈴木・清水・藤井・田島各副会長・荒井専務理事

大久保専務理事・渡部総務部長

埼税協

吉田理事長・半田・長嶋・赤塚 福島各副理事長・北村専務理事

山口総務担当常務理事

- ( 1 ) 会館建設の進捗状況について(埼玉県連・小林副会長))
- ( 2 ) 新年名刺交歓会の協力について(埼玉県連・荒井専務)
- ( 3 ) 新執行部の基本方針について(埼税協・吉田理事長)
- ( 4 ) 全税共VIP統一キャンペーンの協力について(埼税協・半田副理事長)
- ( 5 ) 埼税協の提携企業について(埼税協・長嶋副理事長)

今回の会議は埼税協側がホスト役ということで、埼税協北村専務理事の司会で始まった。

冒頭、吉田理事長・武田会長からそれぞれ、当会議の開催目的と意義等について挨拶があった。

会議は上記( 1 )と( 2 )について埼玉県連側から説明があり、それについて埼税協側から質問を行った。会館建設の件については、埼税協にも資金提供等直接影響する内容でもあり、活発な意見交換がなされた。

引き続き、埼税協側から上記( 3 )( 4 )( 5 )について説明を行なった。統一キャンペーンについて、本年は期間を3カ月間とし入賞者数前年比15%増の450名を期待しており、会場等も平成16年2月9日(月)ホテルニューオータニに決定しているので、県連支部等において更なる協力方をお願いした。

( 5 )の提携企業については、会員(組合員)に対しいっそうの利用方図られたい旨要望した。

その後、県連側からUCカード等に対する質問および県連マンスリーに掲載する埼税協関係の記事に使われる専門用語については、なるべく注釈をつけてほしい旨要望があった。

会議は和やかな中にも有意義かつ活発な意見交換の場となり、今後必要に応じ2回目の開催の機会を持ちたいとの確認をして、定刻12時に終了昼食後散会した。

#### - 関税協 第35回 通常総会について -

関税協 第35期通常総会が8月26日午後1時30分から、ラフォーレ清水園において開催され、提案された議題はすべて原案どおり可決された。

議題

第1号議案 第35期事業報告書及び財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに利益剰余金処分(案)の承認を求める件

第2号議案 経費賦課金徴収の議決を求める件

第3号議案 第36期事業計画(案)及び収支予算(案)の議決を求める件

第4号議案 借入金の最高限度額の議決を求める件

第5号議案 会員に対する貸付金及び債務の保証金額の最高限度の議決を求める件

第6号議案 取引金融機関決定の件

第7号議案 役員任期満了に伴う改選の件

続いて、祝賀に移り長年役員として活躍され、本総会にて退任される方々に対し大手理事長からそれぞれ表彰状が手渡された。

通常総会終了後、新理事による第1回理事会（平成15年度第2回）が開催され役付理事が選任された。埼税協関係は、次のとおりである。（敬称略）

理事長 大手泰治 副理事長 吉田嘉高 専務理事 半田二百

常務理事（経理担当）北村眞治 常務理事（教育情報担当）大井 博

常務理事（全税共関東信越地区会担当）吉村 寛

理事 長嶋伸治・同 赤塚 鉄男・同 長谷部信行・同 本橋澄衛 同 武田 近

尚、16時30分から来賓及び提携企業各社の代表者ら多くの方々をお招きして懇親会が開催された。乾杯に先立ち大手理事長から、新役員が1人ずつ紹介され、新執行部の今後の活躍を期待して、会場からは盛大な拍手を頂いた。乾杯の後は、時間の経過も忘れるような和やかな雰囲気の中で、終始懇談が行われ、参加者達の懇親を深めた。

#### - 第7回 常務理事会の結果について -

日 時 平成15年8月28日（木）午前11時より

場 所 清水園

議 題

(1) 地域活動ガイドラインの改定原稿を9月25日までに各部門ごと提出する

(2) 支部長会との協議会を9月26日にパレスホテル大宮にて12時から13時45分で開催

(3) 生保支社訪問スケジュールの確認

(4) 確定申告の手引きについて

今年度も税務研究会発行のものを組合員に配布すること

(5) フェリーロード協同組合からETC別納カードの加入申し込みについて説明があった

(6) 今後のスケジュールについて

9月17日に税協主催で実務勉強会をソニックシティ小ホールで開催

(7) その他

オリックス生命より、代理店募集についての説明があった。一店につき税協に3万円紹介手数料が支払われること

## - 大同生命業務推進会議開催 -

8月28日午後3時より大宮ラフォーレ清水園において開催された。

山口常務理事の司会により、埼税協 吉田理事長、関税協連 大手理事長、県連 鈴木副会長、大同生命 仲尾本社税理士推進部長の挨拶をいただき会議に入った。「福祉共済事業の概要」と題して埼税協 赤塚副理事長、同く大同生命埼玉税理士共済部 川島部長の講演がなされた。

生田日常務理事より大同生命の各拠点の取組について報告が行われた。報告内容は「総合事業保障プラン」及び「総合グループ保障制度」の実績について。特に「総合グループ保障制度」については、埼税協において加入率50.05%であり今後50%を割り込む可能性が大であるところから日本生命には、独自のグループ制度を創ってもらい分離すべきである。「総合事業保障プラン」については、1回目の入金から税協手数料の対象にして頂きたい。「総合事業保障プラン」の保険料を早急に下げてもらいたい。以上3点を要望した。

「地域業務推進会議」開催状況、並びに「登録代理店」の拡充状況については、特に「地域長以上の先生には、大同生命の代理店になっていただくことが、原則となっている。」旨申述した。又、「総合事業保障プラン」の秋のキャンペーンの実施(9月～11月)及び「地域業務推進会議」の早期開催について各地域に要望した。後に、半田副理事長の閉会の挨拶にて会議は終了した。

続いて同所において、大井常務理事の司会により、懇親会が開催され大同生命関信越地区営業本部 新谷部長より懇親会から参加者の紹介、佐藤川越地域長の乾杯、中々大同生命中林埼玉支社長、そして長谷部専務理事の閉宴の挨拶で終了となった。

## - 全税共地域業推特集 8月 -

【秩父・熊谷・本庄・行田地域】 熊谷地域長 横村又彦

開催日時：平成15年8月19日(火)午後3時30分

場所：サンルート熊谷

出席者：税理士43名 生保72名

今年はキャンペーン期間が1カ月早まり、この業務推進協議会も早期に実施すべく8月19日に設定し開催した。

定刻、秋山地域長の開会の挨拶の後、本日の来賓、出席者紹介、埼玉県税理士協同組合 吉田理事長、税理士会埼玉県連藤井副会長にご挨拶を頂き、保険会社からは朝日生命営業総局特定市場開発部長小林正寛様、日本生命常務取締役営業本部長松久保孝司様からもキャンペーンを盛り上げ必ず成功する旨ご挨拶を頂戴し、協議会に入った。

協議事項は次のとおり。

- (1) 第17回全国統一キャンペーンの結果と反省  
昨年 の 2 倍、3 倍 の 受賞者を出して欲しい。

会場が東京ニューオータニなので是非頑張ってください、目標数の15%増を超えるような数字をあげて頂きたい。

営業職員へのアンケート結果で税理士に対し、敷居が高いというイメージがあるので、訪問された時は激励の言葉をかけて欲しい。生保に対しては、営業職員の方に表彰基準、副賞を必ず伝えて欲しい。

(2) 第18回全国統一キャンペーンの施策について

特に今年は支社長と地域長が連絡を密にして交流をはかって欲しい。

認印の周知徹底問題はクリアされている

(3) キャンペーン期間中の埼玉協会の要望並びに入賞者の目標について

(4) 税理士VIP代理店制度についての取組み方並びにその成果について

朝日生命 県北ブロックは支社は大宮と統合したが、問題なく全税共に取り組める。  
最低30名以上の入賞者を出す。

第一生命 毎年嘘をつき続けてきたので、今年は15名を目標に頑張りたい。

日本生命 今年ほど商品ラインナップを揃えた事はないので、去年の3倍以上の入賞者を出したい。

明治生命 26名。機関長3名を出したい。

住友生命 20名必ずやる。

安田生命 ニューオータニに参加する時は明治安田生命として参加する形になるが、安田生命としての最後の戦いとして28名を目標に頑張りたい。

GEエジソン 昨年残念ならなかったが、6名を目標にニューオータニに参加できるよう頑張りたい。

富国生命 欠

アリコジャパン 大宮エージェンシーで35名スタッフがいるので、積極的に進んでいき、県北で4名入賞できるよう頑張りたい。

損保ジャパンひまわり

4月に提携したばかりの会社で初めて参加しますが、営業職員を持たない会社なのでVIPキャンペーンは厳しいと思われますが、Z1、Z2キャンペーンの方で頑張りたい。

等、各社より力強い発言があり協議会を終了した。

出席者の内訳は次のとおり。

生保側：朝日生命10名、第一生命9名、日本生命10名、明治生命12名、住友生命8名、安田生命9名、GEエジソン生命6名、富国生命1名、アリコジャパン5名、損保ジャパンひまわり生命2名、以上72名

協同組合側：秩父地域 6 名、熊谷地域 25 名、本庄地域 4 名、行田地域 8 名、以上 43 名  
合計 115 名

【川越・東松山地域】 地域長 佐藤信司

開催日時 8月22日(金)午後6時

開催場所 川越東武ホテル

出席者 税理士 29 名

生保 36 名

コメント

地域長として初めての業推でスムーズに運営できるか心配があった。それと開催日が月  
締 25 日の月曜日に近い 22 日の金曜日で、生保の参加者は前年の 2 割減の結果となった。

それでも生保から前年倍増の入賞者を確保するとの強い決意表明を頂いた。また、3 回理  
事長賞を受賞した方から、班員全員の入賞を目指して頑張るとの決意も頂いた。当地域の  
入賞者率は前々年 12% (50 名)、前年 23% (65 名) と増加しており、今年倍増の決意から  
すると入賞者は 130 名となり、今年の予定 450 名の 28% とアップできそう。

懇親会でのビンゴゲームは、盛り上げに効果大であった。参加者全員に感謝感謝。

さて、来年 2 月 9 日の表彰式にはどんな顔で出席できるかな。

【所沢地域】 地域長 山口重幸

開催日時 平成 15 年 8 月 22 日(金)午後6時～午後8時40分

開催場所 所沢 晨麓苑

出席者 税理士 18 名 生保 23 名

コメント

川越地域と日が重なったためか、生保側出席者は、期待の 80% 程度であったが、扱った  
題材については大変よかったと生保側からも言われ、盛大裡に行われた。

埼税協からは、福島副理事長に来ていただき、有意義な挨拶をいただいた。

また、前理事長庄司栄理事(所沢支部地域会員)からも、経験豊富な関連談話を受けた。

問題は結果である。

【越谷地域】 地域長 蟹和忠夫

開催日時 平成 15 年 8 月 27 日(水)午後5時30分

開催場所 南越谷 越谷サンシティ 桐の間

出席者 税理士 32 名 生保 58 名

コメント

朝日生命保険会社が幹事会社として、多数の営業職員を動員していただきました。本年  
より 2 社新規に参加していただいたが、大手営業職員の参加がなかったことに疑問があっ

た。

前年受賞者〔理事長賞・金賞・銀賞〕には花束贈呈が大変喜ばれた。なお、その他の営業職員にはボールペン〔埼税協の名入れ〕を 600 本営業活動に利用するよう配布した。

懇親会も盛大のうちに和やかに終了した。

【朝霞地域】 地域長 坂本三郎

開催日時 8月29日(金)午後5時～午後8時

開催場所 志木市南口 ベルセゾン

出席者 税理士 27名

生保 31名

コメント

会議の冒頭、生保の皆様に協同組合収入の40%が皆様のご尽力によるものであるとの報告があり、併せて感謝の言葉で会議が始まった。

生保の皆様より「ワン・パイ・ワン」運動を周知徹底して頂き、我々生保の職員を暖かく迎えて欲しい旨の意見があった。又、税理士関与の認印につき、「地域印」では無効とする生保もあり、この件については別途検討し、後日報告することになった。

懇親会では決起大会と銘打って、ジャンケン大会を実施し、盛況のうちに閉宴となった。

#### - 事務局より -

平成15年9月17日開催されます実務勉強会ですが、本年は申込みが多く、8月15日をもちまして会場の定員数をオーバーしたため、15日以降の申込者に対しましてお断りを申し上げた次第です。

テキストは定員の500名に対しまして700部印刷する予定ですのでどうしてもテキストが欲しいという方がいましたら事務局までご連絡いただければ、希望者あて送付いたします。

### お問い合わせ先

埼玉県税理士協同組合(事務局)

TEL048(643)2521

FAX048(645)8335

E-mail [info@szeikyo.com](mailto:info@szeikyo.com)